

御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議（第3回） 会議録

1 日 時 令和2年8月27日（木） 午後6時30分から

2 場 所 大阪市立御幸森小学校 多目的室

3 出席者

（委員）

足立 須香委員、上堀内 佳朗委員、川瀬 邦彦委員、菱田 享宏委員、藤原 智代委員、古田 邦一委員、安田 宜哲委員、吉田 久恵委員

（学校）

上田 健二（大池中学校長）、高尾 祐彦（御幸森小学校長）、柿野 久（中川小学校長）

（教育委員会事務局）

山口 照美（生野区長兼生野区担当教育次長）、櫻井 大輔（生野区副区長兼生野区教育担当部長）、花月 良祐（教育委員会事務局総務部学校適正配置担当課長兼生野区役所地域活性化担当課長）、樋口 義雄（総務部首席指導主事兼生野区役所こども未来担当課長）、大川 博史（生野区役所地域活性化担当課長兼教育委員会事務局総務部生野区教育担当課長）、川楠 政宏（生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育委員会事務局総務部教育政策課生野区教育担当課長代理）、竹口 一吉（学事課担当係長）、竹中 一郎（生野区役所地域まちづくり課担当係長兼教育委員会事務局総務部教育政策課担当係長）、白石 秀一（生野区役所地域まちづくり課係員兼教育委員会事務局総務部教育政策課係員）、西川 明宏（生野区役所地域まちづくり課係員兼教育委員会事務局総務部教育政策課係員）、麻生 祐希（生野区役所地域まちづくり課係員兼教育委員会事務局総務部教育政策課係員）

（傍聴）3名

4 議題

- (1) 校章について
- (2) 校歌について
- (3) 標準服について

5 議事要旨

(1) 行政からの説明

【校章について】

（説明者：花月学校適正配置担当課長兼生野区役所地域活性化担当課長）

- ・議事資料1に沿って説明を行った。

【校歌について】

（説明者：花月学校適正配置担当課長兼生野区役所地域活性化担当課長）

- ・議事資料2に沿って説明を行った。
- ・校歌の歌詞の検討スケジュールについては、これまで歌詞案を絞ったうえで児童へのアンケートを実施するとしていたが、歌詞の意味を児童が理解することが難しいのではないかというご意見をいただいたことを受け、児童へのアンケートを実施せず、検討会議において歌詞を決定するという進め方に改めたい。

### 【標準服について】

(説明者：花月学校適正配置担当課長兼生野区役所地域活性化担当課長)

- ・議事資料3に沿って説明を行った。
- ・標準服等の選定にあたっては、7月27日(月)に事業者向け説明会を開催し、8事業者の参加をいただいた。また、8月24日(月)の募集締切までに2事業者からの提案を受けている。今後は議事資料3-1のとおり、9月3日(木)18:30よりリゲッタ IKUNO ホールにて保護者向けに提案事業者からのプレゼンテーション開催を予定している。提案事業者からの説明だけでなく、提案される標準服等のコンセプトや素材等への質問をしていただく時間を用意している。なお、提案される標準服等の仕様変更を求めることはできないことについて、ご理解いただきたい。
- ・9月4日(金)以降、順次、各学校でサンプル展示を行うとともに、展示期間中に学校から児童、保護者にどの標準服等が良いと思うかを問うアンケートを配付する。

### 【御幸森小学校における指定校変更基準の特例適用について】

(説明者：大川地域活性化担当課長兼教育委員会事務局総務部生野区教育担当課長)

- ・今回の学校再編により、校地が現中川小学校の場所となるため、学校選択制が導入されていないなかで、近い学校を選ぶことができないかというご意見を保護者からいただいていた。そのご意見を受け、現在、生野区で新生児に適用している通学距離による指定校変更基準を、御幸森小学校に在籍する児童に特例として適用することとする。
- ・指定校変更基準の適用にあたっては、9月上旬に学校を通じて御幸森小学校の保護者の皆さまに案内をお届けし、9月30日(水)までに希望をいただいたうえで、結果について公表を行うとともに、御幸森小学校・中川小学校学校適正配置検討会議(以下、検討会議)においても改めて報告を行う。

## (2) 意見等の概要

### 【校章について】

- ・アンケートの結果は①が圧倒的に多い。この結果に従ってはどうか。
  - ・ぶっちぎりに多いので反対する理由がない。
- (事務局より、①の校章案で決定することについて諮り、委員から異議なし)

### 【校歌について】

- ・17件から5件程度に絞るのか。  
→3件程度で考えている。
- ・この場で白紙の用紙を配り、各自良いと思うものを記載し、集計の結果支持された順番に3つを候補としてはどうか。
- ・第2次再編もあるので、「御幸森」「中川」のみが入っている案を一旦、候補から抜いて絞り込み、検討をしてはどうか。  
→第2次再編も踏まえるという観点では、「令和3年」という文言も同様ではないか。
- ・その方法でいけば残る案はどれになるか。  
→①、②、⑤、⑦、⑧、⑩、⑪が残るとなる。  
→歌詞案の募集にあたり、歌詞の変更は可能という条件を付しているため、2小学校の名称しかない、「令和3年」と入っているという場合でも、変更を行うことで対応できる。

→学校長の意見はいかがか。

(柿野中川小学校長)

- ・児童に歌唱の指導をしていくなかで、言葉の発語のしにくさや、切りにくさのため、歌いにくい、指導しにくい歌詞もある。

今回、応募のあった歌詞案は、ほとんどが七五調できちんと並んでおり、作曲が不可能といえるものはない。

(高尾御幸森小学校長)

- ・子どもにわかりやすい表現になっているもの、日本語として美しい表現になっているものもある。そのような観点も含めて検討してはどうか。

◎各委員が無記名で、良いと思う3案を順位付きで挙げ、集計結果は以下のとおりとなった。

※1番目に良いと思ったものを3点、2番目に良いと思ったものを2点、3番目に良いと思ったものを1点とする得点付けを行った。

|      |            | 作品番号 |   |   |   |   |   |   |   |   |
|------|------------|------|---|---|---|---|---|---|---|---|
|      |            | ①    | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ |
| 集計結果 | 1番目に良い(3点) | 3    |   |   |   |   |   |   |   |   |
|      | 2番目に良い(2点) | 1    | 1 |   |   | 1 | 1 |   |   |   |
|      | 3番目に良い(1点) | 1    | 1 |   | 1 |   |   | 1 | 1 |   |
| 得点   |            | 12   | 3 | 0 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 |

|      |            | 作品番号 |   |   |    |   |   |   |   |
|------|------------|------|---|---|----|---|---|---|---|
|      |            | ⑩    | ⑪ | ⑫ | ⑬  | ⑭ | ⑮ | ⑯ | ⑰ |
| 集計結果 | 1番目に良い(3点) |      |   |   | 2  |   |   | 1 | 2 |
|      | 2番目に良い(2点) |      |   | 1 | 2  |   |   |   | 1 |
|      | 3番目に良い(1点) |      |   | 1 | 1  |   |   | 1 |   |
| 得点   |            | 0    | 0 | 3 | 11 | 0 | 0 | 4 | 8 |

(花月学校適正配置担当課長兼生野区役所地域活性化担当課長)

- ・集計結果をふまえ、得点の高かった①、⑬、⑰の3案から、次回の検討会議でご意見をいただき歌詞を決定していきたい。

- ・現場の教員の意見は反映できるのか。

→次回の検討会議でご意見をいただく前に、学校長からこの3案について感想をいただく。

→教員も一緒に関わりながら新たな学校をつくるというなかで、今回残った3案を職員室内でみてもらい、教員の率直な意見や感想を伝えてもらう機会があったほうが良いと思う。

→教員の投票は行わず、「この作品であればこの部分が良い」といった形の意見集約の方法で良いか。

- ・現場の教員の声を検討会議で聞けると、委員としても選ぶ際の参考となる。

→今回の3案からどれが良いか選ぶことは非常に難しいと思われる。できる限り、委員の皆さまが選びやすい形となるよう準備を行っていきたい。

- ・次回の検討会議の際には、今回の3案は横並びという扱いでよいか。
- ・今回の集計結果の得点は関係なしでよい。

(委員より異議なし)

#### 【標準服について】

(事務局より、説明どおりのスケジュールにて進めることについて諮り、委員から異議なし)

→事業者からの提案は概ね要望に沿った内容となっている。

→先入観なく標準服を選んでいただくために、アンケート結果の報告までは事業者名は伏せた状態とする。

(柿野中川小学校長)

- ・中川小学校では、標準服のサンプルを玄関ロビーに展示することを予定している。児童の目にも触れるので、保護者がアンケートを答える際に子どもと相談し影響をうけ、条件が変わるかもしれないが問題はないか。

→保護者、児童の皆さんで、実際に手にとっていただき、相談しながら選択してほしいと考えている。実際に着用する児童の意見を反映させたいと考えている。

- ・標準服の展示を見に行けない保護者もいると思う。写真が載ったプリントを配布する等、どんなものか見られるようにすることも必要だと思う。

→プレゼンテーションの際に事業者が使う説明資料の配付や、アンケートに写真を掲載することを予定している。

#### 【御幸森小学校における指定校変更基準の特例適用について】

- ・御幸森小学校の1年生から5年生が、例えば、鶴橋小学校や北鶴橋小学校といった大池小学校以外の学校に行くことができるということか。

→資料の裏面に変更先として可能性のある学校を記載している。

- ・変更先の学校も学校再編の対象となっている。変更して通った学校が、また数年後に再編となることも想定しているか。

→保護者への案内を担当する窓口サービス課とも連携し、学校再編の状況も含めた丁寧な説明を行っていく。

- ・御幸森小学校から他の校区にまとまった人数が転入するといううわさを聞いたが、本当のことなのか。登校班をどうしたらいいかという話も出ていると聞いている。

→この制度については、前回の検討会議において、口頭での説明は行ったが、資料を提示するのは今回の検討会議が初めてとなっている。

- ・このような情報はどこからどのように流れているのか。

→これまでの議論経過や保護者の方との意見交換の内容については、可能なものについては公表しており、前回の検討会議の内容についても公表を行っている。

→登校班のご心配については、集団登校を想定された場合のことかと思われる。校区内の児童については、登下校ルートや安全指導は各学校において行っているところであるが、校区外の児童の安全確保については、現在、区東部地域にて導入している学校選択制においても保護者責任という形になっている。今回の特例により指定校変更をした場合に、

行政から何らかの指導を行うことは通常はないものとなる。

- ・情報が錯そうしているのだと思う。特に、指定校変更先となる地域の方には再度、説明を行ってほしい。

→希望調査の結果を受け、対象の児童が出てきた場合には、ご説明を行っていく。

- ・中川小学校区から学校選択はできないのか。

→今回は登校する場所が変わる御幸森小学校の児童への特例となる。学校選択制については現在、導入に向けて検討を進めている段階となっている。

- ・まだ来年度は選択できないということか。

→令和4年4月入学の児童から学校選択制を導入するという形で準備を行っている。

#### 【その他】

- ・これまで、新たな学校がどんな学校になってほしいかと要望を行ってきたが、行政としてどんな学校にしていきたいかということが簡単にわかるものはないか。また、学校長とも、行政の方針について、意識の共有ははかっているのか。

→新たな学校を形づくる取組はこれまで続けているところではあるが、各学校において新型コロナウイルス感染症対策のもと圧縮された教育活動を行っている状況のなかで、当初の予定どおり進んでいない部分もある。あくまで子どもたちの普段の教育活動を最優先にしながら進めていくこととなるので、もう少し時間をいただくこととなるが、学校長とも相談し、改めて報告させていただきたい。

#### (3) 確認事項等

- ・校章は議事資料1における、①の校章案とする。
- ・校歌の検討スケジュール案について、これまで歌詞案を絞ったうえで児童へのアンケートを実施するとしていたところを改め、児童へのアンケートを実施せず、検討会議において歌詞を決定することとする。
- ・校歌の歌詞については、議事資料2-2における、①、⑬、⑰の3案を候補として、次回の検討会議で再度、議題としてご意見をいただき、決定する。
- ・標準服等について、提案のあった2事業者のサンプルを9月4日（金）から10日（木）までの期間に御幸森小学校で、9月11日（金）から17日（木）までの期間に中川小学校で展示する。展示期間中に学校から児童、保護者にどの標準服等が良いと思うかを問うアンケートを配布する。

#### 6 会議資料

- ・御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議（第3回）次第
- ・議事資料1 校章について
- ・議事資料2-1 校歌について
- ・議事資料2-2 大池小学校校歌（歌詞）の応募作品
- ・議事資料3-1 標準服について
- ・議事資料3-2 サンプル展示のお知らせ（学校から配付）
- ・議事資料3-3 アンケート（案）